$\left(\frac{A}{B}\right)$ は A を B でわったときの商の整数部分を表すこととします。 たとえば,  $\left(\frac{3}{5}\right)=0,\;\left(\frac{5}{3}\right)=1,\;\left(\frac{15}{2}\right)=7$  このとき次の問に答えなさい。

たとえば、
$$\left(\frac{3}{5}\right) = 0$$
、 $\left(\frac{5}{3}\right) = 1$ 、 $\left(\frac{15}{2}\right) = 7$   
このとき次の間に答えなさい。

- ①  $\left(\frac{145}{3}\right)$ を求めなさい。
- ②  $\left(\frac{8}{\mathrm{B}}\right)+\left(\frac{24}{7}\right)=5$  になる整数  $\mathrm{B}$  を全て求めなさい。
- ③  $\left(\frac{A}{7}\right)+\left(\frac{23}{6}\right)=8$  になる整数 A の中で、一番大きい整数を答えなさい。

[江戸川学園取手中]